

会 議 録

1 会議名

第8回名立区公共交通サービス検討分科会

2 議題（公開・非公開の別）

(1) 名立区内のスクールバスと路線バスの混乗化に向けた検討（公開）

3 開催日時

平成28年1月19日（火）午後6時30分から午後7時30分まで

4 開催場所

名立区総合事務所 2階第3会議室

5 傍聴人の数

0名

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員：草間敏郎、佐藤利枝子、三浦正四郎、三浦元二、山口敏夫
- ・地域協議会：塚田 正
- ・事務局：牛木次長（総務・地域振興グループ長兼務）、佐野主事

8 発言の内容

【三浦（正）分科会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・開会の挨拶
- ・会議録の確認者：草間委員
- ・1月14日に開催された名立区公共交通懇話会（以下「懇話会」）に三浦（正）分科会長と三浦（元）委員が傍聴した旨報告。
- ・懇話会の内容について事務局に説明を求める。

【佐野主事】

- ・資料「上越市総合公共交通計画 再編実施計画（アクションプラン）名立区（案）」に基づき説明。

【三浦（正）分科会長】

- ・事務局からの説明について各委員に質問や意見を求める。

【佐藤委員】

- ・懇話会委員には小学校や中学校のPTA会長もいたと思うが、その方から何か意見はあったか。

【佐野主事】

- ・時刻表の作成に当たっては、学生の登下校に配慮してほしいという意見があった。

【三浦（正）分科会長】

- ・今質問があった学生の登下校については、学校関係者との協議が非常に重要になってくると思うが、どのように考えているか。

【佐野主事】

- ・来年度の協議スケジュールについては資料の通りである。現在、教育委員会には既に説明済みで、今後、地域の学校関係者に対しても説明が必要と考えている。

【三浦（元）委員】

- ・市営バスの運行案については新聞記事にも載ったことから、まだ最終決定はしてないにせよ、早い段階で、学校も含め地域住民になんらかの説明が必要だと思う。
- ・懇話会を傍聴した感想としては、再編実施計画名立区案は地域協議会の考えも含まれた内容となっていたが、来年度以降の検討についてはしっかりとした体制をとって、検討を行ってほしいと感じた。
- ・また、懇話会で「バス料金が安くなれば、高校生の利用も増えるのではないか」という意見もあったが、市営バスにする際には、利用促進をセットで検討しなくてはならないと感じた。

【草間委員】

- ・地域住民への周知の方法としていい方法はないだろうか。まずは町内会長便等での周知でもよいのではないか。

【三浦（正）分科会長】

- ・他に意見を求めるもないため、懇話会の報告については以上とする。
- ・今後の分科会としての検討の仕方について、各委員に意見を求める。

【三浦（元）委員】

- ・本日も説明いただいた、懇話会で検討した再編実施計画名立区案については、地域協議会の考え方も概ね含まれた内容となっていたことから、この名立区（案）に対

して意見書等の提出を行う必要はないと考える。

【三浦（正）分科会長】

- ・私も意見書の提出は必要ないと思う。

【塚田地域協議会長】

- ・公共交通は継続している問題であるため、検討についても継続する必要があるかと思うが、委員の改選もあるため、今まで我々が検討してきた内容や想いを、次期委員に伝え、次期委員からも検討いただければよいことだと思う。

【三浦（元）委員】

- ・新聞記事に対して、市民から木田庁舎の方に問い合わせがあったか。
- ・また、そのことについて、地域住民への状況説明について検討をしていることがあれば教えてほしい。

【牛木次長】

- ・新聞記事の件については突然のことであったため、担当課への確認は行っていない。
- ・地域住民や学生の保護者等に対して、今後、教育委員会や新幹線・交通政策課と調整しながら、説明をしていく必要があると考えている。

【三浦（元）委員】

- ・頭出し程度としても早めに説明しておくことが、次に繋がっていくと思う。

【三浦（正）分科会長】

- ・他に意見を求めるもなし。
- ・閉会の挨拶

9 問合せ先

名立区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL 025-537-2121（内線 223）

E-mail: nadachi-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。